

# dbSheet 導入事例まとめ

## 現状課題と導入効果

Excel・Access資産を活かした業務DXの実践事例 全10社

株式会社ニューコム (NEWCOM Inc.) <https://www.dsheet.newcom07.jp>

## Excel/Access の限界

マクロの属人化・MDB破損・多人数利用不可・処理速度の低下など、Excel/Accessベースの業務が拡大により限界を迎えている

▶ Excel/Access資産をそのまま活かせる！  
現場の抵抗感がなくスムーズな導入も可能！

## 二重入力・データ分断

複数システムや紙との併用により同じ情報を何度も入力。データの整合性が取れず確認作業が増加し業務効率が低下

▶ SFA・ERP・基幹システムとの連携が容易！  
それにより、二重入力・データ分断を解消！

## 属人化・技術継承リスク

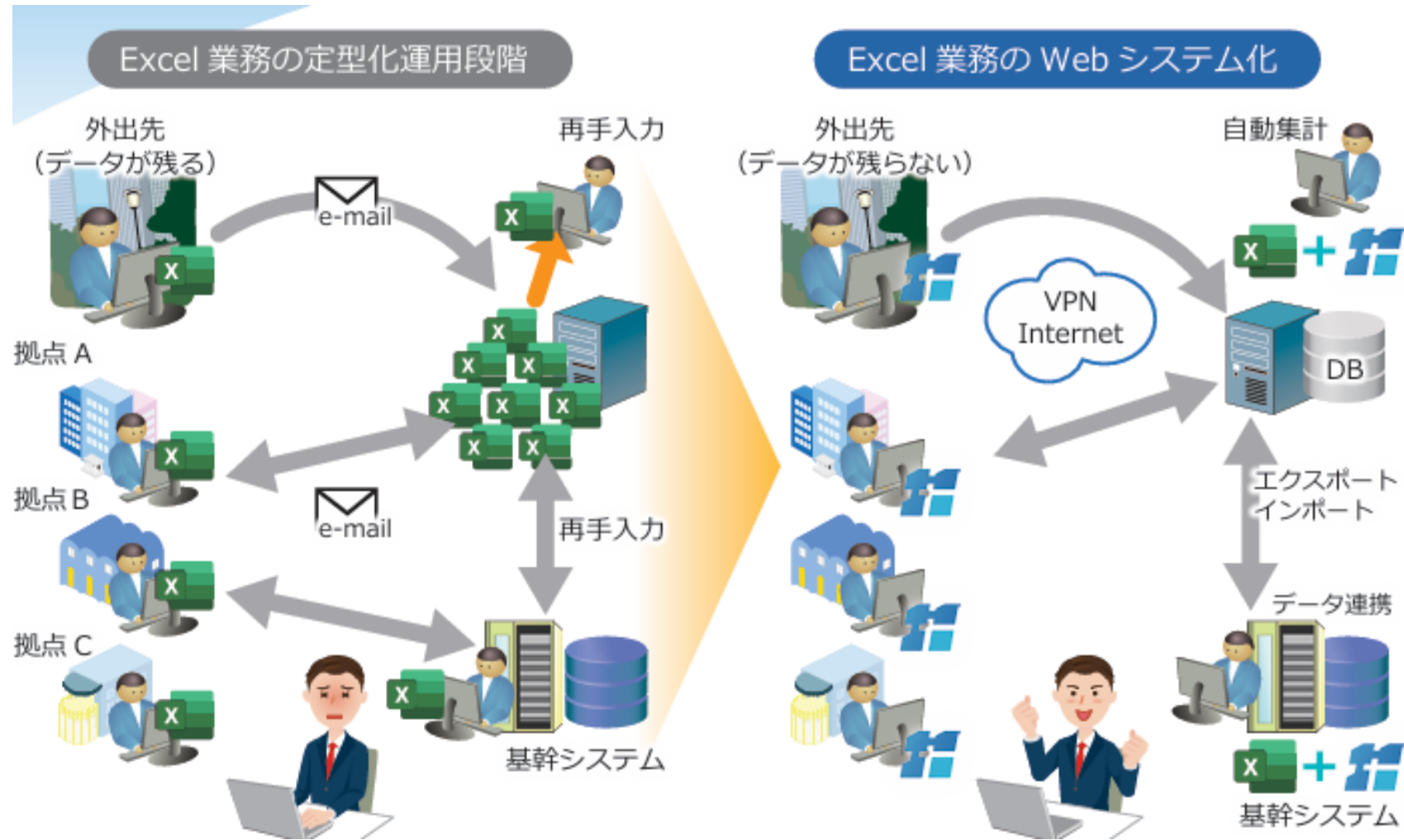
特定の担当者しかメンテナンスできないシステムが多数存在。担当者の異動・退職で業務継続が困難になるリスク

▶ 既存Excelを用いたかんたん作成機能の活用  
弊社のDX伴奏支援サービスや  
開発支援サービスでしっかりサポート！

## 非データベースによる生産性の低下

リアルタイムでデータが共有されず対応遅延  
データが構造化されていないことにより作業が煩雑化

▶ DB化によりリアルタイムな情報共有！  
データを構造化することでAI連携も容易に！





# 導入事例 全10社 一覧 (企業様名に弊社HP事例詳細をリンクしております)



dbSheet EX11

**01 山一電機 株式会社 様**  
**製造業** 50システムを内製化・全社DX基盤を構築

**02 エレクター株式会社 様**  
**製造・物流業** 60以上のシステム構築・全社160名利用のDX基盤に

**03 株式会社住理工ロジテック 様**  
**物流業** 物流コスト最適化・グループ全体の情報共有基盤へ発展

**04 ナラサキ産業株式会社 様**  
**商社・流通業** 80以上のシステム・全社500名が利用する業務基盤に

**05 株式会社鴻池組 様**  
**建設業** 管理工数1/5削減・全社KIT戦略の起点に

**06 SOLIZE Products株式会社 様**  
**試作・製造業** 全工程可視化・現場主導のシステム構築で即応性を実現

**07 株式会社黒田製作所 様**  
**金型製造業** 入力作業約80%削減・基幹DBで全情報を一元化

**08 呉信用金庫 様**  
**金融業** 処理時間「10分→数秒」・全店650名利用のDB基盤へ

**09 株式会社 小田急ビルサービス 様**  
**ビルメンテナンス業** 8基幹システム連携・事業所別収支のリアルタイム可視化

**10 ニダック株式会社 様**  
**製造業** 13システム内製化・受注～出荷の情報を完全一元化

## → 50システムを内製化・全社DX基盤を構築

### ⚠ 現状課題 (Before)

1 旧オフコンシステムが老朽化・保守終了が迫りリスク大

2 アプリ保守が属人化し改善・変更が滞留

3 SAPへの移行ができず放置された領域が長期間存在

4 工程別原価管理が不十分で改善に必要なデータが揃わない

### ✓ 導入効果 (After)

✓ Excel/Access資産を活かし内製化で50システムを構築

✓ 属人化を解消、現場主導の継続的改善サイクルを確立

✓ 生産管理パッケージ (TPiCS) との一气通貫連携を実現

✓ 原価管理の精度向上・標準原価と実際原価の比較が可能に

→ 60以上のシステム構築・全社160名利用のDX基盤に

### ⚠ 現状課題 (Before)

- 1 ERPリプレイス時のカスタマイズ削減方針で業務ギャップが発生  
各部門の個別システム要求にERPでは対応できなかった
- 2 Excel/AccessのMDB破損リスク・多人数利用不可の限界が露呈
- 3 新旧ERPの移行においてデータ変換・各種帳票再構築を短期間かつ安全に実現することが困難
- 4 各部門の個別システム要求にERPでは対応できなかった

### ✓ 導入効果 (After)

- ✓ ERPをdbSheetによる内製化で補完しコストを最適化  
現場主導の改善をより強化し、個別システム要求は各部門で解決
- ✓ 60以上の業務システムを構築・全社160名が利用  
データベース化によりRPA連携も可能に
- ✓ dbSheetでデータ変換や帳票を実装することにより  
ERP移行時のデータ移行・帳票作成など負荷を大幅軽減
- ✓ 現場主導の改善をより強化し、個別システム要求は各部門で解決

→ 物流コスト最適化・グループ全体の情報共有基盤へ発展

**⚠ 現状課題 (Before)**

- 1 7拠点からのメール異常報告を手作業集約・集計が煩雑
- 2 荷量予測が属人化し経験頼りで精度が不安定
- 3 担当者ごとに管理方法が異なり標準化できておらず、Excelベースで大量データを扱い業務負荷が限界に
- 4 情報共有の遅れで積載率低下・不要コストが発生

**✓ 導入効果 (After)**

- ✓ 異常報告をDB化・ボタン1つで全拠点集計・グラフ自動生成
- ✓ 荷量予測を標準化し属人化を解消・積載率の予測が可能に
- ✓ 10数個の業務システムを内製化することで標準化、事務工数を削減
- ✓ 作成した管理システムで荷量・積載率を数値化し、積載率の予測・検証が可能。物流コスト最適化に貢献。

→ 80以上のシステム・全社500名が利用する業務基盤に

**⚠ 現状課題 (Before)**

- 1 約10年使用のWebシステム「デチ工」が複雑入力・帳票・連携で限界
- 2 Excel文化が強くWebシステムとのギャップが大きい
- 3 ASP型システム開発を試みたが頓挫し業務改善が停滞
- 4 部門ごとにExcelが乱立しバージョン管理・集計が困難

**✓ 導入効果 (After)**

- ✓ Excel資産をそのまま活かし、4年間で80以上のシステムを構築・全社員500名が利用
- ✓ 現場が慣れたExcel UIを維持しつつ、データベース化を実現し、成約管理・予算申請・工事管理など主要業務を標準化
- ✓ Excel資産を活かすことでスムーズな導入を実現  
システム構造が可視化されたことで、運用開始後の改善スピードが大幅に向上
- ✓ Excelの弱点（破損・属人化・多人数利用不可）を解消  
データはDBで一元管理できることで集計も用意に

→ 管理工数1/5削減・全社KIT戦略の起点に

**⚠ 現状課題 (Before)**

- 1 設計本部内の各拠点でExcel/Access資産が乱立し、データ形式や入力方法が統一されていない
- 2 月次集計が属人化し、本社での再集計で月末月初の負荷が高くなっている
- 3 Excel/Accessのバージョン管理が困難  
現場では最新バージョンに気づかず旧バージョンを使用
- 4 各部門が独自システムを構築することでデータ分断が発生  
経営層が求める統合DBが実現できていない

**✓ 導入効果 (After)**

- ✓ Excel/Access資産を活かし、17システムを内製化  
全拠点データを統合DB化  
ExcelベースのUIのため、システム利用者への教育コストを大幅削減
- ✓ データを統合したことにより集計用務の大半が自動化  
管理工数が従来の1/5に大幅削減
- ✓ dbSheetでは常に最新バージョンを自動反映
- ✓ 本事例での成功を受け、全社的な統合DB構築の起点に

→ 全工程可視化・現場主導のシステム構築で即応性を実現

**⚠ 現状課題 (Before)**

- 1 「短納期×多品種×頻繁な仕様変更への対応」が限界
- 2 Excel中心の進捗管理で多人数同時編集が困難  
バージョン管理が煩雑化
- 3 3Dデータ・加工情報の後工程への伝達が非効率
- 4 既存Javaシステムは小さな仕様変更であっても  
開発工数が大きい

**✓ 導入効果 (After)**

- ✓ 受注～出荷までの全工程をガントチャートで可視化  
全行程の予定工数・進捗状況をリアルタイムで把握可能に
- ✓ データベース化により多人数同時編集が容易に  
dbSheetの機能により常に最新バージョンが自動反映
- ✓ 3Dデータと加工情報を一元化し技術情報を正確に後工程へ伝達
- ✓ 仕様変更への即応性が大幅向上・検証工数を大幅削減

→ 入力作業約80%削減・基幹DBで全情報を一元化

**⚠ 現状課題 (Before)**

- 1 CSVデータベースのデータ管理ではデータ量が増えることで読み込み時間増大・マクロ肥大化・メンテナンス工数増大等の問題が深刻化
- 2 マクロ作成者の高齢化による技術継承リスクが顕在化
- 3 金型製造特有の複雑な工程管理が手作業中心で情報共有が困難
- 4 仕入・販売・在庫が別システムで分断・二重入力が発生

**✓ 導入効果 (After)**

- ✓ CSVデータをSQLデータベースへ移行し、基幹DB「KUROP」構築  
深刻化していた各種問題を解消
- ✓ Excel資産を活かし、現場主導でシステム内製化  
現場担当者が自らシステムを構築・改善できる体制確立
- ✓ データベースにより情報共有がリアルタイム化
- ✓ 仕入・販売・在庫管理が自動連携し  
入力作業を"8割削減"

→ 処理時間「10分→数秒」・全店650名利用のDB基盤へ

## ⚠ 現状課題 (Before)

- 1 多数の業務をExcel+マクロで運用し管理が限界  
CSV処理に10分以上かかることも
- 2 全店へ最新Excel配布後もバージョン管理ができず乱立
- 3 案件管理と預かり物件管理が別システムで二重入力が発生
- 4 金融検査対応の進捗管理がExcelでリアルタイム性がない

## ✓ 導入効果 (After)

- ✓ Excel資産を活かしシステム化  
データベースによって10分以上かかっていた処理は数秒へ劇的改善
- ✓ dbSheetの機能により常に最新バージョンが自動反映
- ✓ データベース化により二重登録がなくなり、整合性向上
- ✓ データベース化によってリアルタイムで確認可能に

## → 8基幹システム連携・事業所別収支のリアルタイム可視化

### ⚠ 現状課題 (Before)

- 1 事業所別の収支把握がタイムリーにできず改善活動が遅れる
- 2 各事業部が個別にExcel集計しており、全体把握までに時間と労力がかかる
- 3 8つの基幹システムからのデータ収集が手作業で非効率
- 4 月次でしか収支把握できず改善アクションが後手に回る

### ✓ 導入効果 (After)

- ✓ 事業所別PLを自動生成・月次データ取込で収支を瞬時に可視化
- ✓ 手作業が不要になり、データ精度とスピードが大幅向上
- ✓ 8つの基幹システムから収支データを自動連携
- ✓ 経営層が必要な情報をすぐに確認でき意思決定スピードが向上

## → 13システム内製化・受注～出荷の情報を完全一元化

### ⚠ 現状課題 (Before)

- 1 受注～出荷までの情報が紙・Excel・Accessで分断  
図面・納期・仕様変更等の情報共有が遅れ、手戻りや確認  
作業が多発
- 2 製造伝票が手作業発行・変更のたびに再印刷でリアルタイム共有不可
- 3 見積番号採番が手作業・見積原票の検索性が低く参照に手間
- 4 出荷可能品・在庫情報がリアルタイムで見えず、顧客対応に遅れが生じる

### ✓ 導入効果 (After)

- ✓ 専用システムを内製化し、受注～製造～検査～出荷を一気通貫で管理  
各部門が同じデータベースを参照し、情報共有レベルが飛躍的に向上
- ✓ 製造伝票のDB化で納期・図面・仕様変更が即時に全社へ反映
- ✓ データベース化により見積番号採番をシステム化  
見積原票の検索性も改善
- ✓ 出荷可能品・在庫情報を営業がリアルタイム確認可能となり、顧客回答スピードが向上